

【こだわり】—《2019》

こだわりをテーマに
8人の作家を
紹介します。

武蔵野アート・ブリュット2019



2. 私の発見した天才バカボンの不幸の法則
 ①馬の調教やレースによる馬の疲労は75日くらい残る。
 ②馬の調子は前回レースのA,B,Cの数値と調教タイム、レース時刻や調教時刻によって決まる。
 A,B,Cは秘密。



武蔵野市立吉祥寺美術館

開館時間 10:00-19:30

入場無料

〒180-0004 武蔵野市
吉祥寺本町 1-8-16
コビス吉祥寺 A 館 7 階
TEL:0422-22-0385

7/5 fri - 7/8 mon

- 期間内イベント（会場：吉祥寺美術館）
 - ・ 監修者によるギャラリーツアー ・ テーブルトーク
 - ・ 参加型イベント：100 colors have 100 stories
 - 日時等詳細はホームページなどでお知らせします。

- 成蹊大学文学部との連携イベント
 中野・立川・武蔵野のアール・ブリュット関係者が語りあう
 「共生社会のアート
 ～中央線沿線のまちとアール・ブリュット～」
 7月27日（土）15:00より同大学4号館ホールで開催。



アール・ブリュットとは、「生（き）の芸術」と表され、既成の表現法にとらわれずに独自の手法と発想で制作された美術作品のことです。武蔵野アール・ブリュットは、市民協働によって作り上げるアート展です。武蔵野市にゆかりのある人たちが出展・参加し、アートを通じた多様性を大切にする地域づくりを進める取り組みです。



武蔵野アート・ブリュット2019

関連イベントのご案内

■監修者によるギャラリートัวร์

オリ・パラ開催年である2020年の公募展に向けて、武蔵野アート・ブリュット2017公募展受賞作家、武蔵野アート・ブリュット2018企画展出展作家のその後の作品を一部展示するとともに、監修者（三友周太氏）の解説を交えながら、今回のアート・ブリュット展全体を鑑賞します（各回30分程度）。

◎ 7月6日（土）午後2時～、7月7日（日）午前11時～、午後4時～

■記録映画上映・テーブルトーク

登壇者 安藤真洋氏（社会福祉法人武蔵野理事長）

代島治彦氏（映画作家／プロデューサー）

千葉鉄也氏（社会福祉法人にじの会）

進行 森新太郎（武蔵野アート・ブリュット2019実行委員長）

武蔵野版「アート・ブリュットが生まれるところ」（代島治彦監督作品）上映（約20分）の後、それぞれの立場から、「こだわり」に焦点をあて、そのポジティブな側面を探るテーブルトークを開催。

◎ 7月7日（日）午後1時30分～午後3時 吉祥寺美術館音楽室

■参加型イベント：100 colors have 100 storys

100色のリボン状の色紙などを用意し、展示室入口近くに設置する枠に、来場者が各々、こだわりの場所に、こだわりの色の並び合わせで、貼ったり、結んだりしてもらいます。会期中に一つの作品になっていく様子を、ソーシャルメディアも活用し、発信していく予定です。

◎ 会期中 7月5日（金）～8日（月）



◆お問い合わせ

武蔵野市立吉祥寺美術館

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-8-16 コピス吉祥寺 A館7階 TEL:0422-22-0385

共生社会のアート

～中央線沿線のまちとアール・ブリュット～

日時：2019年7月27日(土) 15:00～17:20(開場14:30)

会場：成蹊大学 4号館ホール

東京都武蔵野市吉祥寺北町3-3-1

入場無料・事前予約不要

武蔵野

アール・ブリュットは、「生(き)の芸術」とも表され、既成の表現法にとらわれずに独自の表現法で制作された芸術作品のことです。近年、多様な人びとがともに生きるコミュニティづくりの手段として、また2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた「文化オリンピック」の一環として注目を集め、地域に根ざす形で振興されています。今年で3年目を迎える「武蔵野アール・ブリュット」をふり返るとともに、中央線沿線でアール・ブリュットのイベントを行う3つのまち(中野、立川、武蔵野)の関係者が集まって経験を共有し、地域での振興のあり方を展望します。

立川

中野

第1部：学生目でみた「武蔵野アール・ブリュット」

・武蔵野アール・ブリュット2019ボランティア学生によるプレゼン：

成蹊大学学生ボランティア本部Uni.

・2018年度「コミュニティ演習」の記録映像と解説：

伊藤昌亮(成蹊大学文学部教授、

武蔵野アール・ブリュット2018実行委員)

<休憩>

第2部：トークセッション「3つのまちのアール・ブリュット」

・各「まち」の代表

中野：小林瑞恵(社会福祉法人 愛成会 副理事長・アートディレクター)

立川：松寄ゆかり(アール・ブリュット立川実行委員長、臨床美術士)

武蔵野：酒井陽子(武蔵野アール・ブリュット2017・2018実行委員長、社会福祉士)

・討論：伊藤昌亮(成蹊大学文学部教授)

・司会：川村陶子(成蹊大学文学部教授、武蔵野アール・ブリュット2019実行委員)

主催：成蹊大学文学部

共催：武蔵野アール・ブリュット2019実行委員会

武蔵野市

公益財団法人武蔵野文化事業団

お問い合わせ先：成蹊大学文学部 芸術文化行政コース学務委員会
fb-special@massey.ac.jp

電話：0422-37-3640(文学部共同研究室宛付、平日9:00～17:00)